

# 第12回ASICデザインコンテスト

## 応募要綱

2006.11

ハードウェア記述言語(HDL)と論理合成システムを用いたハードウェアの設計手法は、今や欠かせないものになっています。NTTの研究所で開発されたSFL/PARTHENONは、このような自動合成技術の黎明期にいち早く登場した画期的なLSI開発システムです。その開発・研究成果に対して1992年に大河内記念技術賞、1994年には科学技術庁長官賞、また2000年には電子情報通信学会業績賞が授与されています。

PARTHENONのHDLであるSFLは、他のHDLと比べてより高度な抽象性と人間にとって理解が容易な意味モデルを備えており、問題の本質のみに設計者を専念させることを可能にします。SFLのこの記述性の良さは教育の現場においてはもちろん、産業用LSIの開発においても高く評価できるものであります。

パルテノン研究会は、このSFL/PARTHENONに関する情報を交換、共有する場として1992年に設立されたものであり、1994年からは毎年ASICデザインコンテストを主催しております。今年度も、第12回ASICデザインコンテストを開催いたしますので、皆様奮って御応募いただきたいと思います。

主催：NPO パルテノン研究会

# 第12回 ASICデザインコンテスト

## 1 応募資格

- ◆ PARTHENONによる設計に興味を持つ企業の技術者、教育・研究機関の職員、大学・短大または高等専門学校 of 学生・研究生など、どなたでも応募できます。

## 2 使用言語および処理系

- ◆ 設計にはハードウェア記述言語SFLを用いてください。
- ◆ 使用する処理系のversionや、論理合成を行う際に用いるセルライブラリは、自由とします。

## 3 コンテストの課題

### ◆ 規定課題

「16ビットCPU」

(第11回ASICデザインコンテストで提示された規定課題をそのまま今回の規定課題とします。詳細は下記を参照願います。)

<http://www-lab09.kuee.kyoto-u.ac.jp/parthenon/contest/> )

### ◆ 自由課題

- 自由なアイデア、設計テーマを選び発表いただけます。
- 本コンテストの第9回までの規定課題に関連する作品を提出することも可能です。
- 当デザインコンテストに応募したことの無い設計であれば、他で発表済みであっても構いません。

## 4 応募の方法・手順

### ◆ 応募予定の登録

「応募予定登録用紙」に必要事項を記入して、2007年1月中旬までに、郵便、Fax またはemalで送付下さい。

(予定登録がなくても応募できますが、各種連絡の都合上ご協力願います)

### ◆ 応募締め切り

**2007年3月9日(金)**迄に下記5項の提出物を簡易書留で郵送提出してください。

## 5 応募の提出物

### ◆ カバーレター(応募・書類送付書)

応募課題、設計名称、応募者のニックネーム、所属・氏名(グループの場合は全員の氏名)、連絡先、提出物内容を記入してください。

### ◆ レポート

原則としてA4版10ページ以内で次の項目を記述してください。

(MS-WordまたはPDFの場合は電子ファイルとして提出可)

(1) 設計の目標と内容について

(2) 設計の正しさの検証について

(3) 設計結果の自己評価について

(4) 感想

(5) ファイルの格納形式や各ファイルの説明など

### ◆ 設計データおよび周辺ファイル (フロッピーディスク等に格納)

設計記述そのものの他に、検証、評価用の環境を記述したファイルなど、レポートの内容を再現できるものを提出願います(これらのファイルは、作品の評価に用います)。

- \* 審査はブラインドで行いますので、レポートやファイル等の提出物には所属・氏名を記入せず、カバーレターに記入した「応募者のニックネーム」を使ってください。  
なお提出物は公開されません。著作権等の移管も発生しません。  
また提出物は返却いたしません。

## 6 コンテストの日程

2006年11月中旬～	: アナウンス、応募受付け
2007年 1月中旬	: 応募予定登録の締切り
2007年 3月 9日	: 応募締切り
2007年 4月初旬	: 審査結果の通知
2007年 5月中旬頃	: 表彰式 (於 第30回パルテノン研究会)

## 7 表彰

優秀作品に対しては、表彰状および賞金(商品券)を授与します。

また、受賞者および優秀作品に関しましてご希望によりPARTHENONのホームページで紹介いたします。

## 8 実行委員会

主催: 特定非営利活動法人 パルテノン研究会

実行委員長(審査委員長) 名古屋 彰 (岡山大学)  
審査委員 浅井 秀樹 (静岡大学)  
天野 英晴 (慶応義塾大学)  
井口 幸洋 (明治大学)  
泉 知論 (立命館大学)  
大槻 邁 (恵泉女学園)  
奥山 祐市 (会津大学)  
小栗 清 (長崎大学)  
越智 裕之 (京都大学)  
尾上 孝雄 (大阪大学)  
北道 淳司 (会津大学)  
黒田 研一 (会津大学)  
清水 尚彦 (東海大学)  
中村 行宏 (京都大学)  
西村 克信 (東海大学)  
古田 正彦 (IPTレード(株))  
古屋 清 (中央大学)  
松永 俊雄 (東京工科大学)  
Mario Cardona (Nokia Inc.)  
山田 昭彦 (東京電機大学)

顧問 今井 正治 (大阪大学)  
田中 衛 (上智大学)  
築山 修治 (中央大学)  
宮崎 敏明 (会津大学)  
安浦 寛人 (九州大学)

### 本コンテストの最新情報入手先

<http://www-lab09.kuee.kyoto-u.ac.jp/parthenon/>

### 応募のお問合せおよび応募書類の提出先

〒198-0045 東京都青梅市仲町319 MAC青梅コートⅡ402

特定非営利活動法人 パルテノン研究会事務局(中井義博・佐藤祥子)

Phone : 0428-24-8524

Fax : 0428-24-7905

Email : [parthenon.office@easter.kuee.kyoto-u.ac.jp](mailto:parthenon.office@easter.kuee.kyoto-u.ac.jp)